

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2024年11月27日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社 幸栄
所在地	〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島31番2号
代表者役職・氏名	代表取締役 神 さが子
担当者連絡先	電話：044-277-9925
	メール： <a href="mailto:kouji-katai@koei-co.jp">kouji-katai@koei-co.jp</a>
ウェブサイトURL	<a href="https://koei-co.jp">https://koei-co.jp</a>

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和38年に創業した梱包業者であり、川崎、横浜港を中心として輸出貨物の梱包、保管、運輸、通関を実施している。
---

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	グループ全体のLED切替	現状 本社営業所 2024年9月切替済み 目標 山形営業所 本社ビルの切替
□環境 ✓社会 □経済	主に女性 外国人の雇用拡大	現状 女性9名 外国人1名 目標 各1.3倍以上 女性12名 外国人3名
✓環境 ✓社会 □経済	保税内のAEO取得	現状 AEO一部取得要件に適応 目標 AEO取得

(次項へ続く)

### SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	雇用、教育、昇進、福利厚生等差別のない雇用の実施 女性 外国人の雇用拡大 日本語研修の費用負担	1	2			5				8							16	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	就業規則に明記済み 総務経理部長を相談窓口になっている。			3		5				8							16	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	【予定】業務の効率化の為ソフトウェア購入 長時間労働者の業務分担など対応を行っている			3		5				8							16	
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	定期的に所属長及び本人に確認		2			5				8							16	
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	毎日数名が数回見回りを実施している 月1回安全会議を開き会議内容の周知徹底			3		5				8							16	
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	年一回ストレスチェック 納会、暑気払い、等福利厚生の充実 気温30度を超えたら全員にアイスを支給			3		5				8							16	
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	定年退職後再雇用制度有 2024年10月現在 嘱託4名 障害者1名 外国人3名 雇用	1	2			5				8							16	
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	年一回社内研修実施 資格取得費用負担 台湾・山形幸栄からの研修	1	2		4	5				8				13			16	
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	就業規則に沿って支給 福利厚生の拡大	1	2		4	5				8							16	17
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	年一回 全員健康診断 インフルエンザ予防接種推進			3		5				8							16	
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	ゴミの分別 事業による3Rの徹底									8			11	12				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	LED切替 再生可能エネルギー使用電力会社と契約								7				12					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	ハイブリッド車へ買い替え 家電等は省エネ機能の物に買い替え								7				11				15	
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	溶接ヒュームに対応する電動ファン付呼吸用保護具完備			3							8						16	

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										
																													
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	空気清浄機の設置 浄化槽の設置			3			6	7				11			14	15												
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	ノンフロン製氷機に買い替え			3			6																					
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	【予定】来期から独自の環境目標に向けPDCAサイクルの実施							7																				
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	ホームページ参照																16											
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	プラスチックの循環利用の促進 再生紙の使用頻度を更に高める 再生可能エネルギー使用電力会社と契約							7				12				15												
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	省エネ 低燃費製品の購入 再生紙の積極使用			3				7				12				15												
21 製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	安定供給の為2社以上の現地ベトナムの工場から直接貿易実行中																16											
	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	木材原料購入時、品質向上の為±0%ではなく0mm以上の物のみ買取																9											
	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	製品設計時、端材の出ないような設計を心掛けている																15											
	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	途上国からの積極的な原料資材の仕入 ベトナム工場へ品質向上の技術指導																9	12		16	17							
25 社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	交流会の参加による情報交換とそれに伴った対応			3													11			16								
	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	災害時 日本赤十字社へ寄付 国外取引先 自然災害時 寄付 川崎港環境改善対策協議会活動に参加 川崎臨港安全運転管理者会活動に参加	1	2	3																11		14	15	16	17			
	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	周辺地域の高校、専門学校訪問を行い求人	1																		8					11			16

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	対外的対応→ホームページ参照 社内対応→サイボーズ使用																16	
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	【予定】保税内のAEO取得																16	
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	経営陣管理のもと体制を管理している																16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	組合、会合等に積極的に参加し情報交換を行っている																16	
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	就業規則及び弊社独自の規程に沿って実施している																16	
33	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	弊社信条に基づき公明正大な事業経営に取り組んでいる																16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	年一回 避難訓練 月1回 安全会議 【予定】危機管理マニュアルの改訂版作成			3								8			11	13	16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	経営の承継の円滑化に関する法律第12条第1項 神奈川県知事 認定済み																	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
幅広い人材の雇用	求人要件の緩和	1	2	3	4	5			8		10							
全社用車ハイブリット又は電気自動車	買い替え時随時移行中							7								15		
製品購入時の検討基準	金額重視ではなく省エネ、エコ製品購入						6	7								15		
あらゆるロスを減らし効率化を求める為の情報交換	山形、台湾、本社のグループ内交流	1	2	3	4	5				9			12					16

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載して下さい。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載して下さい。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載して下さい。
- ・「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。